

令和6年度 第3回まつのやま学園運営協議会 会議録

□ 日 時 令和7年3月11日(水) 14:00~15:45

□ 会 場 まつのやま学園 会議室

□ 参加者 委員12名(欠席1名)
学園長 副学園長 中学部教頭 小学部教頭

□ 進行:柳教頭 記録:市川教頭

□ 会議内容

1 開会のあいさつ(志賀会長)

今冬は、大雪により災害救助法が適用されるなどしたが、3月になりようやく天気も春めいてきた。3/7の卒業式が終わり、3/25の修了式まで残りわずかとなってきた。本日は、今年度の振り返りと次年度について慎重審議をお願いしたい。

2 学園の様子報告(寺澤学園長)

9年生が穏やかな笑顔で卒業していった。3/13は、高校入試の合格発表が控えている。今年度は、大きな事件事故はなく良かった。3学期に入り、雪里留学への問い合わせがいくつか来ている。年度末、引き続きご協力をお願いしたい。

3 協 議 (議長:志賀会長)

(1) 後期の学校評価について(柳教頭)

- ・ 児童生徒及び保護者アンケート結果
- ・ 学園学校課題評価委員会「まなび」「ゆめ」「総合支援」「からだ」
- ・ メディアについての児童生徒への講演会がよかったので次年度は保護者へももっと周知をして参加してほしい。
- ・ 行事前に欠席が増えることについて検討。縦割り班活動でも軽重をつけ年齢の低い学年にも無理のないよう工夫をしていく。

(2) 3部会の成果と課題(柳教頭)

- ・ 雪里留学について、藤倉ハウスとともにPRしたり、小中一貫教育小規模校全国サミットで紹介したりしてはどうか。

(3) 3部会からの報告(各担当)

- ・ 学園づくり、学園教育充実、家庭教育充実の各部会について報告
- ・ 家庭教育部会から児童生徒のメディアコントロールについて、保護者も入れて検討したいとの意見があり、検討事項とした。

(4) 令和7年度の学校運営について

- ・ グランドデザインの文言について意見交換をした。最終的に、学園長が判断したものを承認する。
- ・ 令和7年度学園経営グランドデザインにより提案 ⇒承認

(5) 令和7年度まつのやま学園CS組織と活動について

(6) その他

① 令和7年度学校運営協議会員の選出について(柳教頭)

- ・ 選考中の役職について、引き続き交渉をしていく。

- ② 令和7年度小中一貫教育小規模校全国サミットについて（市川教頭）
 - ・ 学園の基本計画を委員に示した。
 - ・ シンポジウムのスピーカー選定は、多様な立場の方を選定したいので紹介してほしい。
- ③ 令和7年度学校行事予定
 - ・ 運営協議会に関係する行事について確認
 - ・ 大きな変更があった行事について説明
- ④ 創立10周年記念事業
 - ・ 事業の有無、年度及び時期の候補を検討。次週の後援会定例会にて、運営協議会の意見として提出。
- ⑤ 意見交流
 - ・ 今後の複式学級数について。
 - ・ 藤倉ハウスのハウスマネージャーから、雪里留学生の様子を聞く機会を設けてみてはどうか。
 - ・ 移住定住者について情報交換

4 閉会のあいさつ（渡邊副学園長）

- ・ 小中一貫教育小規模校全国サミットでは、教員の意識向上と授業改善、地域との関係性をより深めていくことを大切にしていきたい。シンポジウムの運営や発表者の選定等、協力をお願いする。
- ・ 入学式、卒業式の時間を短縮していく。（児童生徒の負担軽減のため）
- ・ スノースポーツのカリキュラムの充実を目指していく。
- ・ 学校評価では、より個にフォーカスした分析や分かりやすい内容にしていきたい。
- ・ いじめ及び不登校は、すべて解消している。
- ・ 雪里留学や松之山出身でない児童生徒が3割近くになっている。引き続き、地域外・学区外就学を大切にしていきたい。
- ・ 運営協議会では、いい意見も悪い意見も忌憚なく出してほしい。